



「人波作戦」で交通安全を呼びかけ

春の交通安全県民運動が4月6日から4月15日まで行われることに先立ち、4月4日(金)に野川食肉センター駐車場にて出発式が行われました。出発式では庄司町長が「交通事故のない安全・安心な町にするため頑張っていきます」とあいさつ。また、尾花沢地区地域交通安全活動推進委員協議会の青木会長が交通安全宣言を読み上げました。その後、国道347号線沿いに大石田町、尾花沢市の交通安全機関、団体など約100名が並び、交通安全を呼びかけました。

昨年1年間の山形県内の死亡事故は39件で、一昨年と比較するとほぼ横ばいでしたが、事故の約6割は高齢者だそうです。これから暖かくなるにつれて事故の増加が予想されますので、交通ルールを守り安全運転を心がけましょう。

ニュース 玉手箱

身近なできごとや楽しい話など、広報紙で紹介したい話題をお気軽にお寄せください。町のホームページの「早耳通信」でも、大石田町のいろいろな話題を紹介していますので、ぜひご覧ください。

<http://www.town.oishida.yamagata.jp>

■総務企画課 総務グループ TEL 35-2111 内線218



ここ通うあたたかい町政を

平成26年度町政懇話会が、4月16日(水)に役場3階大会議室で行われました。この日は地区の区長や、町議会議員、農業委員など、約80人が参加し今年の町政について話し合いました。

庄司喜與太町長は、「常に町民の皆様と対話を持ちながら、議会の皆様と一緒に町民と行政が協働でつくりあげる町づくりを目指す」など町政運営の基本方針を説明。参加者からは住みよいまちづくりにむけた活発な意見が出されていました。



里地区農用地利用改善組合



来迎寺地区農用地利用改善組合



大石田西部地区農用地利用改善組合



里・来迎寺・大石田西部地区で農用地利用改善組合を設立

里地区(組合長:奥山謙一さん)、来迎寺地区(組合長:飛渡保春さん)、大石田西部地区(組合長:間宮良一さん)の3地区において、農用地利用改善組合設立総会が、3月2日(日)、9日(日)に行われました。この組合は、エリア内の農用地の効率化かつ総合的な利用を図るために、昨年の11月から組合の準備委員会を立ち上げて、対象組合員への説明会や検討会を経ての設立となります。組合の主な活動内容としては、地区内の耕作放棄を防止し、適切な農用地の利用改善に努めること、農作業の受委託、共同化等の農作業の効率化を推進していくことです。今後の営農活動における活躍が期待されます。



火災を防げ!

春季火災予防運動の防火キャラバン出発式が、4月9日(水)に役場正面玄関で行われました。この日は、各地区の消防団員24名と、消防車両8台が出発式に参列。出発式では三浦消防団長が、「春は風も強く乾燥しており、火災の発生しやすい時季です。十分注意しましょう。」とあいさつ。その後各分団に分かれて、防火を呼びかけるために町内を広報して回りました。

昨年度の1月から12月までの大石田町の火災件数は5件で、一昨年の半分に減っています。今年も火の取扱いには十分注意し火災を防ぎましょう。

子どもたちの交通安全を願って

トヨタライン株式会社(代表取締役社長齋藤和博さん)が、4月3日(木)に役場を訪れ、通学用黄色帽子151個を寄贈しました。これは、毎年行われているもので、今年で14回目です。

齋藤さんは、「地元企業として、子どもたちが安心して通学し、事故が防止できるよう毎年行っています。子どもたちの明るい未来を守り、安心・安全な町とするため少しでも協力ができればと思っています。」と語ってくれました。

寄贈された帽子は、今年度入学する1年生の児童や先生方に配られます。大変ありがとうございました。

